



LIVING OUR VALUES

Ingredion Incorporated 行動規範

ご意見・ご質問などございましたら、[INGRethics.com](https://www.ingredion.com/INGRethics.com)の事業倫理ラインまでお問い合わせください。



はじめに

CARE FIRST

BE PREFERRED

EVERYONE BELONGS

INNOVATE BOLDLY

OWNER'S MINDSET

私達の基準

CEOからの言葉



会社の価値基準は、私達の道しるべです。価値観を共有することが、職場における日々の業務に指針を与え、当社の主要目的の達成を確実にする助けとなります。価値観と目的を独自に融合させたことが、当社を他の多くの企業とは異なる私達らしい会社としています。そこで、私達の価値観を共有することが全員に求められており、この行動規範によって、それを実行する上での詳細を理解することができます。

この指針は、総合的な内容になっていますが、Ingredionで皆さんが経験するであろう状況をすべて網羅していません。本書をしっかりと読み、言葉だけではなく行間に込められた意図を理解することが重要です。そうすることで、本書には記載されていない状況に対処する指針となります。

本書に記載されている行動の詳細に疑問がある場合は、ぜひ質問してください。上司または人事担当者に質問するか、Ingredion [事業倫理ライン](#)にお問い合わせください。倫理違反が疑われる状況の報告はすべて、当社にとって最善となるべく報告されたものと考えています。当社は、違反の疑いを報告した人への一切の報復行為を許容しません。

私達の価値基準を実践し、行動規範を日々遵守していただいておりますことを、皆さまに感謝申し上げます。この指針にしたがうことで、私達は当社にとって正しいことを行ない、今後の成長に向けて共に進んでいるのです。

敬具
社長兼CEO **James P. Zallie**

私達の価値観



Care First

私達は、自ら人々の健全、製品の品質、信頼や誠実性の評判の保護、ならびに実現にむけて、積極的に取り組んでおります。



Be Preferred

私達の様々な部署が提供する顧客サービスを通じて、私達持続的な価値を提供し、選ばれるパートナーとなります。



Everyone Belongs

私達は多様性と一体性を尊重し、ひとりひとりが認められ、積極性を持って取り組む職場環境を推進します。



Innovate Boldly

私達は、持続的な好奇心、大胆な思考、迅速な決断、敏捷な実行を原動力として革新を、追求し続けます。



Owner's Mindset

私達はひとりひとりが経営者の視点で常に考えます。各々が主体性を持って、挑戦し、会社にとって最適な決断をします。

私達の目的



We bring the potential of people, nature, and technology together to create ingredient solutions that **make life better.**



ご意見・ご質問などございましたら、[INGRethics.com](https://www.ingredion.com)の事業倫理ラインまでお問い合わせください

目次

Living our Values:私達 Ingredientの行動規範とは	5
なぜ行動規範があるのか	6
行動規範の対象	6
何をすべきか	6
懸念の報告	7
報復禁止方針	7
Care First	8
品質と食品の安全	9
環境、健康、安全性、保全性	10
人権	11
サステナビリティ	12
プライバシーおよび個人情報の保護	13
贈収賄および腐敗行為の禁止	14
Be Preferred	16
公正な競合	17
贈答品および接待	18
利益相反	19
政治活動および献金	20
国際貿易コンプライアンス	21
Everyone Belongs	22
ダイバーシティおよびインクルージョン	23
ハラスメントおよび差別	24
暴力、恐喝、脅迫の禁止	25
Innovate Boldly	26
知的財産および企業資産	27
Eメール、インターネット、情報システム	28
Owner's Mindset	29
帳簿および記録の正確性	30
インサイダー取引	31
社外コミュニケーションおよびソーシャルメディア	32
機密情報	33
私達は一貫して誠実性と高い倫理基準を実践します	34
当社の行動規範	35
方針、法律、規制の遵守	35
事業の誠実性、倫理、コンプライアンスプログラム	35
連絡先	36

A close-up photograph of a hand gently holding a vibrant green leaf. The background is a bright, out-of-focus field of similar leaves, creating a sense of growth and care. The overall tone is positive and natural.

LIVING OUR VALUES:

私達Ingredionの行動規範は

はじめに

なぜ行動規範があるのか

Ingredionでは、この価値観が組織としての当社のあり方と、事業の進め方を定義していると信じています。私達の価値観は社内組織を強化し、会社としての文化を形作るものです。私達は、正しいことを、正しい方法で、毎日行う、という価値観を実践することにコミットしています。

この行動規範では、私達の価値観と方針および法律にしたがって、一貫性を持って倫理的に事業を行なうために、社員に求められる行動を説明しています。

行動規範の対象

この行動規範は、社員、契約社員、代理店、役員、取締役を含め、Ingredion社内および世界中の系列子会社の全員に適用します。場合によっては、行動規範は第三者および当社に代わって業務を行なう担当者に適用されます。

何をすべきか

特定の行動が正しいことかどうかははっきりと分からない場合は、以下を自問してください。

- 合法か？
- 当社の行動規範に沿っているか？
- 当社の方針にしたがっているか？
- 個人的な利益であるだけでなく、会社全体の利益となるか？
- その行動が公になることに抵抗がないか？

これらの質問全てに対して「はい」と答えたとしたら、その行動はおそらく行って構わないでしょう。質問のいずれかに「いいえ」と答えられた場合や、はっきりと分からない場合は保留にし、以下を通してアドバイスを受けてください。

- 問題を上司と話し合う。
- 問題を別のマネジャーと話し合う。
- 人事部、法務部、地域部、企業コンプライアンス部に問い合わせる。
- 事業倫理ラインを利用して自分の母国語で懸念を報告する、または、質問する。（匿名でも可）

私達全員に行動規範を守る責任があると同時に、マネジャーはIngredionの行動規範が確実に守られているようにする、特別な責任があります。マネジャーは以下を行わなければなりません。

- 倫理的な事業活動の手本を示す。
- 規範と会社の価値観を推進する。
- 自分のチームメンバーが規範の文言および精神を遵守するよう助ける。
- 人々に問題提起することを呼びかけるオープンな文化を培う。
- 本規範の違反はすべて、個人的に対処するのではなく、現地コンプライアンスチームまたは法務チームに上申する。

会社の倫理的基準事項や行動規範に一致していない行為は、Ingredionの規範の対象となる全員に対して、深刻な結果をもたらすことになりかねません。会社にとっては、罰金、調査、信頼・権威の失墜が発生する可能性があります。個人にとっては、懲戒処分または法的措置、さらには解雇へと繋がる可能性があります。行動規範の対象となる全員は、本規範を遵守し、会社が行なう調査に全面的に協力することが求められています。

懸念の報告

あなたの声は大切です。誠実性を尊ぶIngredionの文化を築き守る責任は、私達一人ひとりが担っています。本行動規範や企業方針の違反が疑われる場合、または違法行為は、深刻な事態となりかねません。私達は、違反となり得る行為に関して、問題提起することを全員に求めています。

当社は、誠意を持って問題提起した人や調査に関与した人に対する報復行為を一切容認しません。

本規範に質問がある場合や、違反となり得る懸念がある場合は、以下のとおり様々な選択肢があります。

- 問題を上司と話し合う。
- 問題を別のマネジャーと話し合う。
- 人事部、法務部、リージョナルのコンプライアンス部に問い合わせる。
- ホット（事業倫理）ラインを利用して自分の母国語で懸念を報告する、または、質問する。（匿名でも可）

インターネットで[INGRethics.com](https://www.ingredion.com)の事業倫理ラインにアクセスするか、IngredionのInSiteイントラネットサイトで国別のフリーダイヤル番号を検索してください。このサイトは24時間年中無休でご利用いただけます。

報復禁止方針

Ingredionは質問をした人、または、誠意を持って行動規範の違反となり得る懸念を提起した人への報復行為を容認しません。懸念は極めて深刻に受け止められ、当社はすべての報告を確認し、問題提起を怠ることを含めて違反が疑われる行為を調査します。Ingredionの報復禁止へのコミットメントに関する詳細は、問題提起／報復禁止方針をご参照ください。法により開示が義務付けられていない限り、すべての報告および調査は機密扱いとなります。





Care First

私達は、社員や関係者の心と体の健康、製品の品質、信頼と完全性に対する当社の評判を守り実現することに、積極的に取り組んでおります。

このセクションには以下が含まれています。

品質および食品の安全

環境、健康、安全性、保全性

人権

サステナビリティ

プライバシーおよび個人情報の保護

贈収賄および腐敗行為

ご意見・ご質問などございましたら、[INGReithics.com](https://www.ingrethics.com)の事業倫理ラインまでお問い合わせください。



品質および食品の安全

私達は、お客様の要望を満たし、当局が義務付ける要件を満たす製品およびサービスを提供します。

Living our Values

私達は、安全で高品質の製品、サービス、ソリューションを提供することにコミットしており、現在のお客様の要望やニーズを一貫して把握する必要があります。私達は、お客様のご意見を積極的に求め、しっかりと耳を傾けます。

Ingredion製品の開発、取り扱い、梱包、保管のいずれかの点が職務に含まれる場合は、以下を行わなければなりません。

- 該当する製造拠点での製品に適用される、品質基準、方針、手順を把握する。
- 優良製造規範および試験プロトコルにしたがう。
- 該当するIngredion製造安全性方針のすべて、および、安全性・品質に関する法規などすべての適用法を遵守する。

私達の価値基準の実践例

質問：オペレーターのあなたは、食品原料グレードとなる製品に、金属の薄片が混入している疑いがあることに気づきました。あなたは、当社のスクリーニング過程の手順を考えると、金属が混入した製品がお客様の手に届けられる可能性はないと信じています。しかし、万一混入した製品が届けられた場合は、一部のお客様は金属を確認する適切な方法を持っていないことも知っています。あなたは、製造に若干の遅れが発生するとしても、混入の疑いがある設備を停止しますか？

答：はい。私達は、品質または食の安全を決して妥協せず、製品の安全性または品質に関する懸念があれば必ず直ちに（適切な報告経路で）報告します。この報告はIngredionの機密情報となることを覚えておいてください。現地の品質管理担当者に問い合わせて、製品の安全性および品質に関する懸念を話し合ってください。





環境、健康、安全性、セキュリティ

私達は環境保護を目指しており、社員に安全で心配のない職場環境を提供することにコミットしております。私達は、怪我ゼロを目指しており、職場の安全における世界的リーダーとなることを目指しております。

Living our Values

環境保全、職場の安全性、セキュリティは、当社文化に不可欠な部分です。当社のコミットメントには以下が含まれます。

- 運営拠点となっている各国の環境保護法規を遵守して行動する。
- 職場に適用する環境および安全に関する方針、実践、手順にしたがう。
- 天然資源を保護する方法を継続的に模索し、環境への影響を軽減し、コンプライアンスを守る以上の活動を目指し、製品の安全・品質基準を掲げつつ効率性を追求することで、環境に関する課題に対して積極的に取り組む。
- 対話と革新を促し、職場の安全を改善する。
- 危険または不健康な状況または行為、環境汚染に繋がる事象、環境に関する基準に違反する事象を報告し是正する。
- 職場で、または、職務関連の行動に従事する際に、違法薬物または規制薬物を使用または所持せず、薬物またはアルコールの影響を受けて業務を行わない。

人権

当社では、契約業者およびサプライヤーを含むサプライチェーン全体で、労働者の権利を尊重しております。

Living our Values

私達は、当社の社員および共同して事業を行う人々が、適用法に基づいて、尊厳を持って対応される権利を有することを認識しています。私達は、事業提携各社にも同様に行うことを求めています。私達は、児童搾取、または、強制労働の使用、人身売買を容認しません。当社での人権尊重とは以下を意味します。

- ・「国連 事業と人権に関する指導原則」を支持する。
- ・潜在的な事業提携者に対して適切なデューデリジェンスを行う。
- ・新規サプライヤーを選択する際は当社の購買方針にしたがう。
- ・社員の団結する権利、および、団体交渉その他の団体行動をする権利を尊重する。
- ・市場で公平とされる賃金を支払い、社員の賃金および福利厚生に関する法的ガイドラインを満たしもしくはそれを上回る処遇とする

Ingredionが提携するサプライヤーはその労働力が、児童労働、奴隷、奉公人、借金の抵当としての労働、囚人労働を含む一切の強制労働、または一切の人身売買に無関係であることが義務付けられています。



私達の価値基準の実践例

質問： サプライヤーの農場に対するデューデリジェンスで、農場主が法により定められた最低賃金に満たない賃金を支払っていることが分かりました。どうすれば良いでしょうか？

答： コーポレートサステナビリティディレクターに問い合わせる。この農場主は、労働者が労働した全時間に対して最低賃金以上を支払う義務があります。

サステナビリティ

私達は、模範的な企業人および社会の一員となることを目指し、自分たちが勤務し居住する地域社会に、末長く継続する前向きな影響を与えるよう努力しております。

私達は、地球、社員、拠点とする地域社会を尊重して大切にしながら業務を行います。私達は、各関係者と価値を分かち合いながら、より良くさらにサステナブルな事業を創造することが大切だと信じています。そして、今後も引き続き事業を行えるように現在の事業を行なうことが大切だと信じています。

Living our Values

私達は、組織全体でサステナブルな実践を推進し、すべての拠点で高いモラルと倫理的基準を遵守することにコミットしています。

当社の高い安全基準から卓越した運営への投資、

環境保護の取り組み、地域社会のステュワードシップ活動に到るまで、

サステナブルな運営を行うことが当社の事業のみならず、事業運営を行なう地域社会の利益となることを信じています。

私達の価値基準の実践例

農業におけるサステナビリティ：

Ingredionは、原料を当社に提供する農業および農耕の長期的なサステナビリティ（持続性）を支援することを信じています。

その点に関して、私達は以下を求めています。

- 当社製品の原料を供給する農場における製造、保存、取り扱い、作物の輸送の安全を促進する。
- 農耕および関連活動で天然資源を効率良く使用することを呼びかけて、環境への影響を最小限に抑え、水への影響を軽減し、未来の世代に向けて農業の生存能力と生物多様性を支援する。
- 認可されたバイオテクノロジー（国によって異なる）の使用を支援し、遺伝子組換え生物を尊重しつつ消費者の嗜好を理解する。
- 現地法および国際的に認可された基準に基づいて、児童の使用や強制労働行為に反対する。
- 当社の農業サプライヤーと提携する移民労働者に対する、責任ある対処を促進する。
- 公正かつ倫理的な貿易を実践し、当社が事業を行なう地域社会の経済的健全性を促進する。
- 農業の使用の軽減を支援し、統合的な害虫処理を推進する。

水質管理および気候関連リスク

Ingredionは、全ての人々がきれいな水を手に入れる権利を持つことを認識しており、環境の良き管理者として、以下を行うことで当社の運営拠点への影響を軽減することを目指しております。

- 水とは、当社のプロセスで非常に重要な原料の一つであり、水不足の地域のその他のニーズと相反する可能性があることを認識する。
- 当社の全拠点で水の使用と二酸化炭素排出を軽減するために目標を設定する。
- グローバルコンパクト加盟企業として、世界規模の事業運営を世界的に認識された環境に対する原則に一致させる。
- 国連開発プログラム 持続可能な開発目標を基準に据え、当社のサステナビリティへの取り組みを社会のより大きなニーズとより良く一致させる。
- 環境にやさしいサプライチェーンを設計・運営し、サプライヤーと協力してサプライチェーン全体のサステナビリティを教育し改善する。
- 当社がサプライヤーに影響することが可能な分野で、サステナブルな方法で生産した原料を調達する。
- 水の保全の重要性について地域社会を教育する。
- 水の保全やエネルギー効率の取り組みを含め、事業運営の環境的影響を軽減する革新的ソリューションを探索することで、継続的な改善へのコミットメントを推進する。

プライバシーおよび個人情報の保護

私達は、当社に託された個人情報を保護します。

個人情報とは何か？

個人情報とは、特定の個人を認識することが潜在的に可能なあらゆるデータのことです。個人情報は、安全に破棄されるまで保護されなくてはなりません。個人情報には、住所・電話番号・Eメールアドレスなどの連絡先情報、政府が割り当てた個人認証番号、銀行口座情報・給与・その他の報酬に関する情報などの財務情報、誕生日を含む雇用データが含まれています。

Living our Values

当社に託された個人情報は、社員、顧客、外部組織が所有するものです。個人情報を安全に保管することは、当社の社員、事業、信頼・権威にとって非常に重要です。一部のIngredion社員は、業務の一環として個人情報を取り扱います（健康上の情報など特にデリケートな個人情報を含む）。個人情報を扱う場合は、個人情報のアクセス、送受信、使用に関する当社の該当方針にしたがってください。重要なポイント：

- 現地のデータ保護法およびプライバシー法にしたがう。
- 自分の職務に必要で、正当な業務上の理由によって閲覧が認められている場合のみ、個人情報をアクセス、収集、使用する。
- 事業目的のために必要とされる期間を越えて個人情報を保持しない。
- 個人情報の閲覧に正当な業務上の理由がある承認済み担当者、および、個人情報を保護するよう義務付けられている承認済み担当者に対してのみ、個人情報を開示する。
- 適用する方針および法規にしたがって、個人情報を安全に保管し、送受信し、破棄する。
- 不認可でのアクセス、データ漏洩、その他の個人情報に対するリスクが実際に発生した場合や疑われる場合は、IT部、人事部、現地の法務部、地域のデータ保護役員（存在する場合）に速やかに報告する。

私達の価値基準の実践例

質問：同僚の一人が、社員のEメールアドレスをマーケティング企業に売っているようです。どうしたら良いでしょうか？

答：社員のEメールアドレスは機密であり、このように開示されてはなりません。この問題に関して持っている情報をすべて、上司、人事担当者、企業コンプライアンス、または法務部社員に提出してください。

贈収賄および腐敗行為

私達は、当社の社員・製品・サービスの完全性、ならびに、当社が提供する商業的エクセレンスと卓越した顧客体験に基づいて、取引を獲得します。Ingredionは、マネーロンダリング禁止（AML）およびテロ資金禁止に関するすべての適用法規定を、完全に遵守することをコミットしています。私達は、当社の顧客または政府職員の意思判断を買収することによって、事業を追求または維持することはありません。これは、当社に代わって活動を行う第三者にも等しく適用します。私達は、贈収賄を容認せず、贈収賄に関与しません。つまり、私達は、支払いと引き換えに政府から便宜を受けたり、商業的に有利な立場に立つたりすることはありません。

ほとんどの国では、政府職員に贈賄することを禁じる贈収賄禁止法が定められています。英国贈収賄法など一部の国の法律の下では、政府職員以外の人物に贈賄すること（商業的贈賄）も犯罪行為です。さらに、Ingredionの全社員は、個人的な居住地や業務拠点に関わらず、米国連邦海外腐敗行為防止法（FCPA）を遵守する必要があります。これは、親会社である「Ingredion」が米国を拠点とするためです。FCPAでは政府職員への贈賄は犯罪と定められており、Ingredionが事業を行う場所のすべてに適用します。

贈収賄禁止法を遵守するため、直接的または間接的に、政府職員またはその代理人に何らかの贈与・接待・誘引を行うこと、あるいは価値のあるものを与えることによって、取引を獲得または維持すること、業務上の意思決定に影響すること、不公平な便宜を計ることは禁止されています。

このような禁止事項は、当社の事業運営、提携各社、ならびに代理人、コンサルタント、サプライヤー、請負業者を含めて当社に代わって活動を行うあらゆる人物に適用します。

政府に対する支払いで禁止されていないものもあります。これには、政府機関に対して通常の業務として支払うこと、税金を支払うこと、政府機関が顧客またはサプライヤーである場合、などが当てはまります。ただし、政府職員に対していかなる形でも賄賂または利益供与金を支払うことは、どの国でも禁止されています。利益供与金とは、免許・許可証・ビザの発行などの通常業務を早く行ってもらう、または確約してもらうことを意図して、政府職員に任意で支払うものです。政府職員から賄賂または利益供与金の支払いを求められた場合は、支払いを怠ると自分自身または他者に身体的危害が及ぶことを確信しない限り、支払いを拒否しなければなりません。また、賄賂や利益供与金を求められたら、上司、法務部、企業コンプライアンス部まで、または、事業倫理ラインを通して、直ちに直接報告することも必要です。

許可証の審査を早く進めるためなど、手数料の支払いに対する公式規定が定められた政府機関も一部ありますので注意してください。支払いが認可の最終判断に影響せず、処理を早めるために必要なりソースや人材に対して支払われる場合は、これらの支払いは利益供与金とはみなされません。

政府職員とは誰か？

FCPAでは外国の政府職員を、「外国政府または部署、官庁、あるいは政府などの代行機関の官僚または職員」と定めています。政府職員には、政府または政府所有組織、政府管理組織に勤務する人、または事務官を含みます。政府職員の例は以下の通りです。

- 政府機関、部署、官庁の役人または従業員
- 公立事業、公立学校、病院、その他の機関の役員または従業員
- 政党の役人、従業員、代表者
- 官公庁の候補者
- 国際的公共団体の役員、従業員、または社員、そのような団体（IMGまたは世界銀行など）の部署または代理店
- 政府機関に代わって公式業務を行う人物
- 自治体または民間管理の営利事業の役員または従業員
- 政府職員と近い個人的な関係または親戚関係にある個人など、政府に影響力のあるその他の人々

この一覧の最後の項目にあるように、政府職員とは、必ずしも単純に政府関係の仕事に就いている人物であるとは限りません。

Living our Values

腐敗行為には様々な形があります。提携各社および当社に代わって活動する担当者はすべて、当社の基準および期待事項に沿って、適用法にしたがって誠実に事業を行なうことへの当社のコミットメントを支持することが重要です。外部組織に対処する際は、雇用またはIngredion部外者と協働する前にさらに調査が必要となる、以下のような警告的サインに注意してください。

- Ingredionのグローバル基準または腐敗行為禁止契約規定に同意することを拒否する。
- デューデリジェンスのプロセスに一貫性がない、または意味を取り違えている、あるいは協力することを嫌がる。
- 現金での支払い、第三者の仲介者（サービスを提供するベンダーに対してではないなど）に支払うなど、通常ではない支払いの手配を要求する。
- 寄付をするよう求める。
- 政府職員による政党の推奨。
- 政府職員の親族を雇用する、または、インターンシップを親族に勧める。
- 現行の料金よりもコミッションまたは手数料が高い。
- 不審な商慣行を行っているという評判がある。
- 政府職員と緊密な社会的、職務的、親族的繋がりがある。

サプライヤーを選択し維持する際には常に以下を行ってください。

- 適用可能な当社の入札プロセス、交渉プロセス、契約プロセスにしたがう。
- サプライヤーと潜在的または実際の利益相反を避ける。
- Ingredionサプライヤー契約書にFCPA条項を含める。
- サプライヤーが合法的企業であるかどうか、誠実かつ倫理的な行為をする評判があるか、政府または政府組織に属する人物と関連があるか、サプライヤーが不法行為を行ったことがあるかを判断するために、適切なデューデリジェンスを行なう。

サプライヤーのデューデリジェンスに関する指針は、現地の法務担当者にお問い合わせください。

私達の価値基準の実践例

質問：会社のオフィスの電話回線を遅れることなく設置するには、政府所有の電話会社の社員に20ドルの「チップ」を支払うよう助言を受けました。そんな小さな金額を支払うことは、自腹で払ったとしても、法律に反することでしょうか？

答：はい。現地の法務部、企業コンプライアンス部、または事業倫理ラインに問い合わせる必要があります。その支払いは、Ingredionの方針では金額に関わらず禁止されている利益供与金とみなされます。Ingredionに代わってあなたが自分のお金から支払ったとしても、支払いの性質は変わりません。これは賄賂です。すでにうっかり支払ってしまっていたとしても、社内の窓口に報告する必要があります。

質問：地元の検査官が、Ingredionのプラントを定期的に訪問します。先ごろ、その検査官は不具合を見つけたと言い、プラントマネジャーが自分に現金を支払うことに同意しない限り、プラントを閉鎖すると脅しました。プラントマネジャーは、製造が中断してしまうことを懸念しています。求められた金額は小さかったので、プラントの運営を続けることができるなら、支払っても良いのではないかと考えています。その考えは正しいですか？

答：いいえ。プラントマネジャーは、プラントの中断を避けることでIngredionの助けとなると考えているのかもしれませんが。しかし、そのような状況で検査官に何がしかの金額を支払うことは、その検査官の施設の審査に影響を与えるよう意図されたものですので、賄賂とみなされます。マネジャーは支払いに同意してはならず、法務部、企業コンプライアンス部、または事業倫理ラインに直ちに問い合わせなければなりません。



Be Preferred

私達は、顧客体験のあらゆるタッチポイント（顧客との接点）で、当社にとっても顧客にとっても揺るぎない価値を提供することで、顧客に選ばれるように努めています。

このセクションには以下が含まれます。

公正な競合

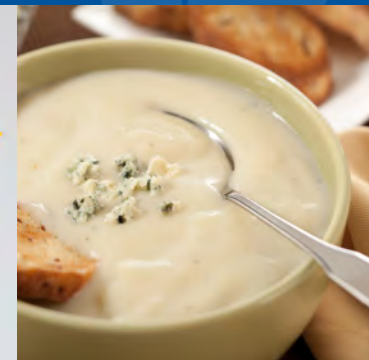
贈答品および接待

利益相反

政治活動および献金

国際貿易コンプライアンス

ご意見・ご質問などございましたら、INGRethics.comの事業倫理ラインまでお問い合わせください。



公正な競合

当社では公正な競合を信じています。お客様が現地の市場で消費者に選ばれるヒット商品を創り上げることを可能にする、原料ソリューションをお届けする取り組みの中で、競争上優位に立つために違法または非倫理的な手段を当社が使うことは決してありません。

コンペティティブ・インテリジェンスの入手

コンペティティブ・インテリジェンス（競合情報分析）は、競争力のある展開をするという面におけるメディアのニュース、業界ジャーナル、年間報告、政府機関の資料、企業エグゼクティブのスピーチ、顧客からの情報など、一般公開されているソースから公正かつ倫理的に入手することができます。

コンペティティブ・インテリジェンスを、偽りの陳述、侵害、盗難、プライバシーの侵害、前職の雇用主に関して同僚から得た情報、などを通して入手することは禁止されています。

競合に対応する際には、公式か非公式か、書面か口頭かを問わず、料金設定その他の販売条件の設定、談合、顧客・販売地域・製造ラインの割り当てなどの同意や、適用する独占禁止法または競争法に違反するその他の行為は、決して行わないでください。当社社員は、トレードショーや顧客イベントなどの非公式な設定であっても、そのような話題を競合社と話し合うことがあってはなりません。ご意見・ご質問等がある場合は、現地の法務部にお問い合わせください。

Living our Values

私達は、製品の品質、顧客のニーズを満たしてそれを越える努力、顧客を成功へと導く優れた原料ソリューションの提供に基づいて、精力的に競合しております。

- 競合で優位に立つために違法または非倫理的な手段を使わない。
- 固定価格、談合、製品・流通範囲・顧客・市場の不法分割、製品または製品販売の制限などに同意しない。
- 当社、競合他社、またはその製品に関して、間違った発言、根拠のない発言、誤解を招く発言をしない。
- 不公正または違法な手段で入手した情報を使用しない。
- Ingredientが直接収集した場合は不法となり得る、競合他社の情報を獲得するために第三者と関与しない。

私達の価値基準の実践例

質問： 私には競合他社で働いている親友がいます。トレードショーでその親友が、販売範囲を分割して私達両者の売り上げを高める作戦を提案しました。その計画に乗るべきでしょうか？

答： いいえ。競合他社の間で顧客または地理的範囲を割り当てることは違法です。競合他社が販売範囲の割り当てを話し始めたら、直ちに会話を打ち切ってください*。トレードショーでその種の会話が始まった場合は、直ちに会話を打ち切ってください。反競争的行為を話そうとする目論みがある場合は、直ちに法務部まで報告してください。

*会話を打ち切って、「この種の会話はできない、もし止めなければ今すぐに出て行きます！」と言いましょ。

贈答品および接待

私達は、顧客、サプライヤー、その他の業務提携関係者との関係が客観的判断に基づいており、贈答品または接待の授受に影響されていないことを確実化する責任があります。このセクションは、提携各社およびIngredionに代わって業務を行う第三者にも該当します。

食事、接待、贈答品を授受しても良いのは、どんな場合ですか？

以下の場合には通常、贈答品が許可されています。	以下の場合には通常、贈答品が禁止されています。
<ul style="list-style-type: none"> 現地法または受取人の事業基準に違反していない 受取人に義務を感じさせない、または、義務があるようにみなされない。 求められたものでない。 滅多にない。 広く受け入れられている現地の事業慣習の範囲を超えない。 業務関係に対する妥当な補完である。 Ingredionの行動規範に沿っている。 社員の経費報告とIngredionの帳簿および記録を正確に反映している。 	<ul style="list-style-type: none"> 違法である。 社員が見返りとして授受した、または授受したと見受けられる。 状況にそぐわないほど過大である。 購買や営業の決断と一致しており、その判断に不適切に影響したように見受けられる。 現金や現金と同等のもの（ギフトカード、ギフト券、利用金額が表示されたバウチャーなど）の授受が含まれている。 不道徳的、性的、または攻撃的である。
<p>どのような状況であっても、Ingredionの業務提携者から贈答品、便宜、接待を要求する、または勧誘する（または期待する）ことがあってはなりません。政府職員と接する際には特別規定が適用されることを覚えておいてください。</p>	

政府職員に対する贈答品および接待

政府職員（政府職員と個人的に近い者、または政府職員の家族を含む）に対してささやかなものであっても贈答品や食事を与えること、または、申し出ることは、現地法および米国連邦法の違反となり得ます（米国以外の拠点の場合は、事業拠点となっている国の適用法の違反にもなります）。政府職員（政府職員と個人的に近い者、または政府職員の家族を含む）に対して贈答品、食事、接待を供給する、または供給を申し出る前、および、贈答品を受け取る前に、法務部、企業または現地コンプライアンス部にお問い合わせください。

貸付金

当社方針によって明確に認可されている場合を除いて、幹部、役員、社員は会社から貸付金を受け取らず、会社が保証する保証債務を受けないものとします。

当社の価値基準の実践例

質問：私は、現在のサプライヤーとの契約更新を担当するチームの一員です。交渉中に、サプライヤーが野球の試合の観戦チケットを4枚差し上げたいと申し出ました。それぞれのチケットはそれほど高価な金額ではありませんが、私の拠点で控えめな金額とみなされる以上の値段となっています。さらに、人気チームの試合であるため入手が困難です。この状況を考えて上司に報告し、私と上司はチケットを受け取らないことが最善であると判断しました。私達は正しいことをしたのでしょうか？

答：はい。社会通念上控えめと考えられるより以上の価値がある贈答品を受け取る前に上司からの指針を求めたのは、この状況での正しい対処でした。この状況では、サプライヤーの申し出は、契約更新の結果に影響する意図があるものとしてみなされる可能性があります。

利益相反

私達はIngredionの最善の利益となるよう行動し、個人的な利益または家族の利益または友人関係などの私達が持っている人間関係によって、事業の意思決定が影響される、または、影響されたように見受けられることを許しません。

利益相反とは何か？

利益相反は、差別または不当な影響を受けることなく公平かつ倫理的に行われている業務が、個人的または私的な利益によって妨害される、または妨害されたとみなされる場合に発生します。近い親戚が上司である、または、競合他社の役員を務めているなど、明確な場合もあります。

利害相反は様々な状況で発生する可能性があり、当社の行動規範ではそのすべてを網羅することはできません。疑わしい場合は何らかの行動を取る前に、上司、法務部、企業コンプライアンス、現地コンプライアンス委員会、人事部、または事業倫理ラインにお問い合わせください。

利益相反を持つことが当社の行動規約の違反となるとは限りませんが、利益相反の開示を怠った場合は違反となりますので、ご注意ください。

Living our Values

利害相反は、Ingredionの評判や事業に悪影響を及ぼす可能性があり、個人にとってもマイナスの結果となる可能性があります。利害相反がマイナスの結果となることを避けるためには、以下を行なってください。

- 個人や家族の利益、または友人関係によって、経営判断が影響される、または影響されたように見受けられることを許さない。
- 自分の判断に影響があるように見受けられる、あらゆる状況避ける。
- 経営判断に相当な影響を与える手段とみなされ得る、有価物の勧誘または受取を決して行わない。
- 最良の価格および条件で最良の製品およびサービスを手に入れるための利益のみに基づいて、事業を行う。
- 常にIngredionの目的および優先事項に基づいて、当社に関連する判断を行う。
- 個人的な利益、またはIngredion以外の事業体の利益とする目的で、Ingredionとの業務を通して発見したビジネスチャンスを追求しない。
- 利益相反の疑いがある場合は、上司、法務部、企業コンプライアンス、人事部、事業倫理ラインに問い合わせの上、速やかに開示してください。

私達の価値基準の実践例

質問： ドンはとうもろこしの調達を担当しています。彼は先ごろ、自分の出身地の近くにあるプラントに異動になり、責任者に昇格しました。付近には叔父が所有する農場があり、その農場はIngredionに度々とうもろこしを販売していることが分かりました。ドンは、このような取引が自分の新しい役割に利益相反を発生させないか、または発生させるように見受けられないか懸念しています。ドンは利益相反の疑いを開示すべきでしょうか？

答： はい。ドンの懸念は妥当であり、上司、法務部、現地コンプライアンス委員会にその状況を報告すべきです。開示した後、会社は状況を審査して、実際に利害相反に当てはまるかどうかを判断できます。

政治活動および献金

私達は、政治活動および開示義務に関するすべての適用法を遵守します。

ロビー活動

ロビー活動とは、公人の日常生活における行動、方針、意思決定に影響を与えようとする活動です。書面による認可を事前に得て、該当する国または地域の政府業務の専門家あるいは弁護士と相談することなく、社員、請負業者、代理人がIngredionに代わってロビー活動を行なうことは一切できません。認可されたロビー活動はすべて、適用法を完全に遵守しなければなりません。政府職員との自分のコミュニケーションややり取りがロビー活動とみなされるかどうか不明な場合は、該当する国または地域の政府業務専門家または弁護士に問い合わせてください。

政治的参加および献金

Ingredionは、公式活動を明示または暗示する見返りとして、候補者、政党、政治的委員会、政治的組織に政治献金を行うことはありません。

Living our Values

Ingredionが事業を行なっている数多くの国々では、ロビー活動は厳しく規制されております。重要なポイント：

- 書面による認可を事前に得て、該当する国または地域の政府業務の専門家あるいは弁護士と相談することなく、Ingredionに代わってロビー活動を行うことは絶対にしません。
- ロビー活動は適用する連邦法、州法、現地法を完全に遵守しなければなりません。

政府職員との自分のコミュニケーションややり取りがロビー活動とみなされるかどうか不明な場合は、該当する国または地域の政府業務専門家または弁護士に問い合わせてください。

個人的政治活動および献金

Ingredionでは、社員やその他の関係者が、勤務時間以外の自分の時間で政治活動に参加する権利を尊重しています。法により個人的政治献金が認められている場合は、当社とあなたとの関係における以下の追加条件を理解してください。

- 会社の資金を献金に使わない。
- 個人的政治活動の経費に対して、当社の払い戻しを申請しない。
- 政治活動に参加する際には、当社のリソースの使用や、Ingredionの機密情報の開示を行わない。
- 個人的政治活動の中で、自分がIngredionの代表者であることを、いかなる形でも明言または示唆しない（ソーシャルメディアなどで）

以上の規定は、個人契約の請負業者やIngredionに対して業務を行う人物にも適用します。

私達の価値基準の実践例

質問： 地元の政治キャンペーンに参加するよう求められました。参加しても良いですか？

答： はい。当社は、政治的プロセスへの参加を促進しています。ただし、政治活動を職場と切り離し、自分の時間とお金を使って行うことが重要です。そのため、個人的政治活動を行なう際には、勤務時間や社用車などの当社のリソースを使用すること、当社のコンピュータネットワークや電話を使用すること、当社の名称やその他の資産を使用することはできません。

国際貿易コンプライアンス

当社は、国をまたいで製品を交換する際に、輸入税関申告および輸出管理法を含め、当社の事業に適用するすべての貿易規制、同意、制限を遵守します。

Living our Values

Ingredion製品、サービス、非商業的資材の国境を越えた流通を担当している場合は、実際の拠点または居住地がどこかに関わらず、米国の適用法と米国の管轄以外での現地法を把握し、遵守する必要があります。

重要なポイント：

- Ingredionは、通商禁止または経済制裁の対象となっている国または第三者（イラン、シリア、北朝鮮など）と、不認可の事業を行うことはありません。
- 米国を本拠地とするIngredionは、米国政府が支持しないボイコットに参加すること（特定の国を拠点とする顧客への販売を拒否するなど）は禁じられています。
- Ingredion製品の輸入は、購入コスト（支払い価格）、または、関連する取引に対する取引価値（Ingredion移動価格設定方針）に基づいた正しい査定を使用した適切な税関審査を受ける必要があります。
- 勤務する国と場所に該当する、現地の貿易コンプライアンス方針および手順にしたがってください。
- 顧客、サプライヤー、輸送業者が、ボイコットまたは通商禁止・経済制裁の対象となる国や地域と取引を行うことをIngredionに求めている場合は、現地の貿易コンプライアンス担当者または現地の法務部に連絡してください。経済制裁は随時状況が変更しますので注意してください。何らかの行動を起こす前に、常に最新の情勢に関するアドバイスを求めてください。

私達の価値基準の実践例

質問： 海外の顧客が本国での関税の支払いを避けるために、米国内の社員に、当社製品がメキシコ産であるとする原産地申告または原産地証明書に署名するよう求めました。私は、製品がメキシコで梱包されていることは知っていますが、製造工程や、製造がもともとどこで行われているのかは知りません。書類に署名すべきでしょうか？

答： いいえ。企業コンプライアンスチーム、または**米国／カナダ貿易コンプライアンスチーム**、または現地の貿易コンプライアンス担当者による事前の承認がなければできません。原産地申告または原産地証明書は、現地法および国際法が司るものであり、確立した規定に基づいて製造過程の詳しい分析を記載することが義務付けられています。間違った声明をすると、関税当局に対する虚偽の申告となる可能性があり、Ingredionが輸入者または輸出者ない場合でも、当社に大きな罰金や処罰が課される可能性があります。



Everyone Belongs

Everyone Belongs

私たちはダイバーシティ（多種多様な人材が尊重される環境）を尊び、全員に価値が置かれ最善を尽くすことにやりがいを感じる、インクルーシブ（排除や無視される人がいない全員が参加できる環境）な職場環境を積極的に育みます。

このセクションには以下が含まれています。

ダイバーシティおよびインクルージョン

ハラスメントおよび差別

暴力、恐喝、脅迫の禁止

ご意見・ご質問などございましたら、INGRethics.comの事業倫理ラインまでお問い合わせください。



ダイバーシティおよびインクルージョン

当社では、当社の事業および顧客の事業に価値を付加する新たな方法を見つけるよう、働く皆さんの様々な才能やものの見方を活用しています。

私たちは、チームのダイバーシティを取り入れて強化しようと努力しています。そうすることで、ポジティブな社員経験を築きつつ、さらに力強くより良い業績を達成できるためです。

Living our Values

当社では、成長と革新とはダイバーシティとインクルージョンに価値を置き、推進する企業文化に基づいていると考えています。思考、見解、背景、経験のダイバーシティは、当社の長期的成功に必要不可欠です。

- 多種多様な社員の才能に価値を置く。
- 互いを尊重する。
- 異なる意見やアプローチを積極的に求める。
- 思い込みや偏見（意識的、無意識的の両方）を表面化し改善することを継続的に目指す。
- ダイバーシティとインクルージョンを事業活動に組み込んで、成長と革新を推進する。



当社の価値基準の実践例

質問：ダイバーシティとは、雇用や昇格に対する優遇措置があることだと聞きました。それは正しいですか？

答：いいえ。雇用および昇格の判断は、スキル、資格、パフォーマンス、事業のニーズなどの事実のみに基づくものであり、個人的な特徴に基づくものではありません。

ハラスメントおよび差別

当社では、ハラスメント、差別、その他のいかなる攻撃的行為または侮蔑的行為のない職場を維持することにコミットしています。

当社は、職務に関係のない特徴を考慮することなく、人物のスキル、能力、資格、パフォーマンス、希望に基づいて人材を雇用、訓練、昇格します。

ハラスメントおよび差別とは何か？

ハラスメントとは、敵意のある職場環境、または、虐待的な職場環境を形成する、法により保護された個人の特徵（人種や性別など）に関連した望ましくない行為を行うことです。ハラスメントは、言語的、視覚的、身体的な形を取る場合があります。

セクシュアル・ハラスメントは、人が望んでいない、または、人を不愉快にする言語的・視覚的・身体的な性的行為が含まれる場合があります。セクシュアル・ハラスメントは、以下を含めて様々な形を取る場合があります。

- 性的な誘惑、性的サービスの要求、望まれていないデートの要求
- 性的内容の冗談、画像、テキスト、Eメールメッセージ
- 容姿に関する明確なコメントまたは下品なコメント
- 性的内容を示唆する画像またはポルノの表示

差別とは、人の人種、肌の色、宗教、年齢、性別、性自認、性表現、階層、性的指向、退役軍人の身分、障がい、従軍経験、その他法で保護されている項目など、違法かつ職務に関連のない条件に基づいて雇用関連の判断を行うことです。

Living our Values

当社は、それぞれの社員の個性を尊び、すべての人が最善の仕事をするようやる気を持てる状態を築くことで、パフォーマンスの高いチームを構築しています。私達の価値基準を実践しつつ以下を行っています。

- 人々を公平に扱い、彼らがIngredionにもたらす価値を重視する
- 利益に基づいて雇用、訓練、昇格に関する判断をする。
- 差別またはハラスメントの言い訳を受け入れることを拒否する。

私達の価値基準の実践例

質問：私の同僚のひとりが、不適切な冗談を私と部署内の他の数名にEメールしました。私はとても失礼だと思いましたが、自分の懸念をその同僚に伝えるべきかどうか分かりません。どうすれば良いでしょうか？

答：私達一人ひとりには、Ingredionが全員にとって確実に素晴らしい職場であるようにする義務があります。不適切な冗談をEメールするなどの人を不快にさせる行為は受け入れられません。直接その同僚に話すことに抵抗がある場合は、上司、人事部、現地の法務部に問い合わせてください。

暴力、恐喝、脅迫の禁止

当社は、暴力行為、人または資産への恐喝、肉体的脅迫または抑圧を容認しません。

Living our Values

- 私達は、職場での暴力、言葉による攻撃および脅迫、敵意・威嚇・攻撃の表現、故意に人を辱める行為を行いません。当社は、職場での武器の所有も禁止しています。
- 私達は、ハラスメントおよび潜在的暴力の脅威を、直ちに提起して報告します。暴力の疑いがある場合は、直ちに報告してください。





Innovate Boldly

Innovate Boldly

私たちは、飽くなき好奇心、大胆な思考、意思決定の速さ、敏捷な実践を原動力とする画期的な革新を、勇気を持って追求します。

このセクションには以下が含まれています。

知的財産および企業資産

Eメール、インターネット、情報システム

ご意見・ご質問などございましたら、INGRethics.comの事業倫理ラインまでお問い合わせください。



知的財産および企業資産

私達は当社の知的財産およびその他の企業資産を守り、責任を持って会社のリソースを使います。

企業資産とは何か？

企業資産とは、Ingredionが所有するリソースまたは価値あるもののことを示します。企業資産は、以下を含めて様々な形を取る場合があります。

- 情報資産：作成、流通、使用、保管の方法に関わらず、当社の製品、事業、運営方法に関連するあらゆるデータ
- 経済的資産：現金、および、株、債券、銀行預金など換金できる資産すべて
- 物理的資産：当社の事業を行なうために使われる、当社が所有する有形の資産（設備、機械、用具、コンピュータ、携帯電話、原料、車両、事務機器、消耗品など）
- 無形資産：当社の評判、アイデア、発明、知的財産、デザイン、登録、著作権、特許、企業秘密
- 作業成果物：任務の一環として、または会社のリソースおよび情報を使って（全体または一部が）作成または開発された場合、皆さんの作業成果物はIngredionに属します。

Living our Values

当社の資産は極めて価値の高いものです。当社の資産は革新を促進し、評判を守り、優れた製品・サービス・ソリューションを提供するサポートを与えます。私達は以下を行うことによって、当社の資産を責任を持って活用します。

- 物理的資産を正しく守り、職務に該当するすべての保全手順にしたがう。
- コンピュータ、ラップトップ、その他の電子機器を正しく守る。
- Ingredionブランドガイドラインにしたがい、Ingredionの商標を添付した通信を行なう前に適切な承認を求める。
- 当社の機密情報を正しく守り、明確な承認を得た場合を除いて社外に機密情報を開示しない（情報が守秘義務契約の対象となっているなど）
- 未解決の訴訟・調査・監査または今後予測される訴訟・調査・監査に対して必要となり得るファイル、文書、その他の情報を守り、消去しない。



Eメール、インターネット、情報システム

私達は、会社のEメール、インターネットアクセス、その他のシステムを責任を持って使用し、情報システムの安全性を守ります。

Living our Values

当社のEメール、インターネットアクセス、情報システムは、大胆な革新を行うために必要不可欠なツールです。社員は当社システムの使用に関して、以下のように正しい判断を実践しなければなりません。

- 認可された人物のみに対して、必要とされる期間のみアクセスを許可する
- 安全性の高いパスワードを使用し、パスワードを保護する適切な手順を踏む。
- 他者への攻撃、嫌がらせ、または脅迫を目的として、あるいは違法または攻撃的なマテリアルのアクセス、送信または保管を目的として、当社のリソース、Eメール、インターネットアクセスを行わない。
- 会社の設備およびシステムの個人的使用は、正当な理由がある場合の一時的なものに限る。
- Ingredionのコンピュータまたはモバイルデバイスに、未認可またはライセンスのないソフトウェアを絶対にダウンロードしない。
- 移動中に目の届かない場所に置かない、盗難の可能性のある場所に放置しないなど、ラップトップを含む当社のデバイスを守るために妥当な注意を払う。
- 第三者の商標、著作権、ライセンス、その他の知的所有権を妨害するマテリアルを複製、表示、配布するために、当社の情報システムを使用しない。
- データ漏洩の疑いがある場合、または、データに欠陥が与えられた、または与えられた可能性があることを確信する状況（ラップトップまたはモバイルデバイスの紛失または盗難を含む）は、ITサービスデスクまで直ちに報告してください。

私達の価値基準の実践例

質問：会社支給のコンピュータを使って、業務に使用できる無料ソフトウェアをダウンロードしました。

答：デバイス（会社所有その他）に、Ingredionの情報テクノロジー資産の保全を蝕む可能性のあるアプリケーションまたはソフトウェアを絶対にインストールしてはなりません。直接アプリケーションをインストールすることは、当社のネットワークにウィルスその他の不正プログラムを招くこととなり、損傷を与えかねません。さらに、未確認情報源からのEメールに添付しているリンクをクリックすることもできません。有害になりえるコードを当社のネットワークに入力することを、うっかり許可することになり得ます。



Owner's Mindset

私達は当事者意識を持って考え行動します。挑戦を予測して備え、積極的にチャンスを探し、会社の最善の利益となるよう意思決定を行なうことに、全員が個人レベルで責任を持ちます。

このセクションには以下が含まれています。

帳簿および記録の正確性

インサイダー取引

社外のコミュニケーションおよびソーシャルメディア

機密情報

ご意見・ご質問などございましたら、INGRethics.comの事業倫理ラインまでお問い合わせください。



帳簿および記録の正確性

私達には、Ingredionの業務記録が正確かつ完全であるようにする責任があります。

Living our Values

Ingredionは、帳簿および記録の正確性と真実性に基づいて、情報公開や申告を行なっております。当社の帳簿や記録は、完全かつ正確で信頼できるものであり、一般に認められた会計原則に従っているものでなければなりません。私達は一人ひとりが、以下を行なうことで、Ingredionの事業記録が正確かつ完全であるようにする責任を担っています。

- 出張経費方針を含めた、すべての社内プロトコルおよび財務方針にしたがう。
- 記録および文書を作成、保管、破棄する際には、適用する法規定、業界基準、当社方針にしたがう。
- 当社記録に虚偽や誤りがあることに気づいた場合、社内プロトコルにしたがうことを怠っている場合は指摘する。

当社記録にある情報の偽造、削除、虚偽記載、改ざん、隠蔽、あるいは事実の歪曲を絶対に行わない。

何者かが当社記録の正確性および完全性を損なうことを促したり、許可したりすることは絶対にしない。

資金、口座、資産を隠したり、無記録としたりすることを絶対に行わない。

記録の管理

私達は、当社の文書やその他の記録された情報を、一貫性を持って、関連する法的義務および事業のニーズを遵守した上で管理することにコミットしています。私達は以下を行う必要があります。

- すべての文書、ファイル、電子的記録、Eメールに対して、当社の記録管理方針を遵守する。社員の個人情報に関連する。情報は特に注意する。
- 自分の国および部署に対する記録保持スケジュールで特定されている保持期間にしたがう。
- リーガルホールド（訴訟によって生じる保全義務）通知に記載されている指示にしたがう。リーガルホールドの対象となる情報の破壊は、当社およびあなた自身が民事責任や刑事責任を問われることになり得ます。

記録とは何か？

書面や電子などあらゆる媒体で記録され、当社の管理監督下にある事業関連の情報は、記録とみなされます。

様々な情報分野が記録とみなされる場合があります。財務報告書、プレゼンテーション、表、イラスト、処方、表計算、給与支払書類、タイムカード、出欠記録、法的同意書、在庫記録、請求書、発注書、契約書、市場調査試験、研究所試験、品質管理試験、製品に関連するデータ、出張経費報告書、検査記録、交通、ログ、危険物記録、事故報告、事業計画などがその一例です。

私達の価値基準の実践例

質問：私はこの部署の新人です。新しい職務に就いた時に、一部の経費は次の期間まで発生を遅らせても良いと同僚に言われました。曰く、「来年度の経費に移したとしても何も悪いことはない」とのことでした。これは本当ですか？

答：いいえ。金額に関わらず、経費の発生を意図的に遅らせることは、誤解を招く認められない行為であり、違法行為にもなり得ます。軽微なものであっても、業務上の取引および金融取引は、正確かつ正直に報告されなければなりません。会社の文書または記録を改ざんすることは重大な罪であり、解雇に繋がる可能性もあります。

質問：私は品質保証部に勤務しており、顧客への出荷が遅れています。私が行っていた試験の合格基準は2.0 g/mlであり、試験結果は2.1 g/mlでした。この顧客には、過去6ヶ月のうち少なくとも3回供給が遅れていることが分かっています。この出荷物を却下すると、4回目の遅れとなります。どうすれば良いでしょうか？

答：試験結果を正確に記録してください。正確な帳簿や記録を維持することは、当社にとって重要です。当社の顧客や原料の消費者は、私達を信頼しています。

インサイダー取引

私達は、Ingredionまたは他社の株の売買を目的として、Ingredionまたは他社の機密情報や非公開情報を使用、共有してはなりません。

Living our Values

Ingredionで勤務する間に、投資者に関連し得る非公開情報を知ったり、そのような非公開情報にアクセスしたりすることがあるかもしれません。「重要な未公表情報」または「インサイダー情報」と呼ばれるこのような情報には、投資者の投資判断に重大な影響を与える未公表の会社情報が含まれています。証券法では投資者を保護する目的で、企業またはその証券に関するインサイダー情報を持つ投資者が、証券を売買するための特別手順を定めています。当社または他社の機密情報や非公開情報を、認可なく開示することは禁止されています。インサイダー取引を防ぐため、以下を行わなければなりません。

- 該当会社または証券に関する社内情報に気づいたら、Ingredionの株または公的に取引のある他社の株を絶対に売買しない
- 家族、親族、友人を含め、Ingredion部外者には一切社内情報を漏らさない。
- 社内の文書に注意し、慎重に話すなどして、誤って社内情報が開示されないように注意する。
- アドバイスを避け、Ingredionまたは他社に関する重大な非公開情報を、証券の売買を行なう可能性のある人物に伝えないようにする。

私達の価値基準の実践例

質問：通常の検査のために医者に行きました。受診の最後に、Ingredionの株はどうなっているか、Ingredionに投資すべきかなどを医者に訊かれました。長年お世話になっている医者です。私は、Ingredionにある程度投資するのは、彼が世界的金融危機で失った資産の一部を取り戻すのに役立つと思います。私が知っている今後の製品発売について教えたり、Ingredionの株を彼に進めたりすることはできますか？

答：いいえ。今後の製品発売に関する詳細は、その医者が不正に優位な立場で取引することを可能とする、重大な非公開情報です。その情報を共有することは違法であり、起訴されることになりかねません。

自分はIngredionの社員なので、株の売買を勧めたり控えさせたりするような機密情報を提供することはできない、と医者に言いましょう。当社ウェブサイトの[投資者関連セクション](#)をご参照いただくか、具体的な質問がある場合は投資者窓口までお問い合わせいただくよう伝えてください。



社外のコミュニケーションおよびソーシャルメディア

当事者意識を持つということは、私達のコミュニケーションを含めてすべての活動で、個人的に責任を持つ文化を体現することです。私達は、Ingredionについて、事実に基づいた正しい情報を責任を持って伝えます。

Living our Values

私達は、効果的なコミュニケーションを通して顧客や各関係者と接することにコミットしています。ソーシャルネットワーキングサイト、ブログ、写真や動画の共有サイト、フォーラム、チャットルームなどのソーシャルメディアは、人々と関わり協力する新しい方法を提供しました。私達はこのようなコミュニケーションのチャンスを大切に、責任を持って利用することにコミットします。それは、以下のような行いです。

- Ingredionについて真実性と正確性を持って伝え、常にIngredionが認可するコミュニケーションチャンネルを通してコミュニケーションを行う。
- 当社に代わって発言することを認められていない限り、意見は自分自身の意見と定める。
- Ingredionに属する機密情報、または、顧客その他から当社に託された機密情報は、絶対に投稿、協議、開示しない。
- 業務以外でソーシャルメディアを利用する場合は、Ingredionのロゴ、商標、著作権のあるマテリアルを使用しない。私達は、機密情報や、Ingredion施設の画像、写真、動画、音声クリップを投稿しません。
- メディアの問い合わせはすべて、企業コミュニケーションまたは投資者窓口（または自分の地域のこれに該当する部署）に転送する。
- 嫌がらせまたは差別的なコンテンツや、いじめられた、または脅されたと感じさせる内容を投稿する目的で、Ingredionのコミュニケーションシステムや情報テクノロジーを絶対に使用しない。

私達の価値基準の実践例

質問：LinkedInの私のプロフィールに、あるユーザーが買収の可能性について投稿をしていることに気づきました。ニュースでは買収についてすでに伝えておりますが、公式な発表はまだなされていません。この投稿にコメントしていいですか？

答：いいえ。買収の可能性についての情報は当社の機密情報です。メディアが憶測しているとしても、それはそれです。あなたが公にコメントすることは、法的結果や当社のイメージダウンに繋がる恐れがあります。Ingredionが買収を発表した後でも、コメントすることで開示されていない情報を公開してしまうことになりかねません。ソーシャルメディアで当社への否定的な内容を見た場合は、企業コミュニケーション部に相談してください。自分自身で返答しようとししないでください。

質問：経営陣と前向きなミーティングを持った後、シニアリーダーが個人的なツイッターアカウントで「良いミーティングだった。良い数字=役員が喜ぶ」とつぶやいていました。Ingredionの公式な売上額は、その週の後半に全投資者に向けて発表される予定でした。しかし、このツイッターは彼の個人的なアカウントからのものなので、問題ないですよね？

答：違います。公式な売上額が発表されていない場合、リーダーのツイッターのフォロワーはインサイダー情報に触れたとみなされます。これは、当社にとってもツイッターを投稿した人物にとっても、大きな法的結果やイメージダウンに繋がる可能性があります。この種のことに気づいたら、現地の人事部宛て、またはIngredion事業倫理ラインを通して報告してください。

機密情報

私達は、当社および提携各社の機密情報を守ります。

機密情報とは何か？

機密情報とは不適切に開示された場合に、競合他社の利益となるもの、Ingredion、サプライヤー、顧客、その他の組織、人々に危害を与える非公開情報が含まれます。機密情報は、Ingredionの証券または提携各社の証券を売買・保持する投資者の判断に関連する可能性もあります。

機密情報とは通常、Ingredionにとって商業価値のあるものです。収益予測、事業計画、戦略、大きなリストラや投資、合併・買収・分離の可能性、価格設定、販売情報、研究、新製品開発、配合および製品レシピ、製造工程、非公開のマーケティングおよび販売促進活動、大きな経営変化、アカウントの草案および非公開アカウント、Ingredionの証券に関する事象はすべて、機密情報とみなされます。何らかの機密情報があれば認識し、その情報を安全に守り、紛失・損傷・本意な漏洩を行わないように、手順を踏む必要があります。

意図的であるか否かに関わらず、重大な非公開情報を開示すると、当社に対して特定の公開義務が課される可能性があります。

健康上の記録など、特にデリケートな個人情報を含む社員情報は機密扱いとし、職務上そのような情報を把握する必要があるIngredionスタッフ（社員の上司など）にのみ、アクセスされなければなりません。

Living our Values

Ingredionで働く間、顧客、サプライヤー、業務提携者、その他の組織、人々の機密情報にアクセスすることがあるかもしれません。私達はそのような情報を不認可で開示しないよう、常に妥当な注意を払う必要があります。機密情報を守るには、以下を行います。

- 顧客の機密情報を別の顧客に開示しない。
- 認可された人物、および職務上知る必要がある人物にのみ機密情報を開示する。
- 正式な認可がない状態で、社外の何者かと機密情報を共有しない。

機密情報が何らかの形で不当に取り扱われている（不慮であっても）、または、そのリスクがあることを把握している場合、または疑いがある場合は、企業コンプライアンス部または法務部に直ちに連絡してください。

私達の価値基準の実践例

質問： 部署を越えて形成されたチームと、合併買収プロジェクトに携わっています。会議の最後に地元のレストランに行く途中で、チームメンバーの数名が取引状況について話し続けていました。これは問題ですか？

答： はい。合併買収の取引に関する情報は機密です。会議室の外で、知る必要のない人物が機密情報を又聞きするかもしれません。公共の場で会社の機密情報を開示しないように注意してください。

質問： フライトや列車の待ち時間に電話をかけ直すことで、多くの仕事を完了することができます。これは問題ですか？

答： タクシー、エレベーター、カンファレンス、特にトレードショーなど、人に内容を聞かれる可能性がある公共の場で、非公開の企業情報を話さないよう注意してください。公共の場で電話をかける必要がある場合は、周囲に気をつけてください。

私達は一貫して 誠実性と高い倫理基準を 実践します



当社の行動規約

当社の行動規範は、社員、契約社員、代理店、役員、取締役を含め、Ingredion社内および世界中の系列子会社の全員に適用します。場合によっては、行動規範は第三者および当社に代わって業務を行なう担当者に適用されます。

Living our Values

当社の行動規範は、当社の経営判断を促す倫理的行為に関する指針を与えるものです。正しいこと間違っていることに関して、当社の全拠点での共通の理解を促します。

重要なポイント：

- 競争の激しい事業環境では、すべての状況でのあらゆる質問に答えられる文書や方針は存在しません
- 問題提起しましょう！本規範で触れていない状況（または、顧客、チームメンバー、サプライヤー、その他の人々に対処する中で発生し得る状況）に関して質問があれば、上司、法務部、企業コンプライアンス委員会、人事部に質問するか、事業倫理ラインに問い合わせてください
- 契約業者、代理店、その他の提携各社には、Ingredionと協力して、またはIngredionに代わって業務をする際には、当社の行動規範の基準を支持することが求められていることを伝えてください。

方針、法律、規制の遵守

当社の行動規範は、企業としてどのように業務すべきかという枠組みを与えています。私達は、行動規範、ならびに、当社の業務および事業拠点である国に適用する方針、法律、規定にしたがう必要があります。当社の方針は事業拠点である国々の法律を反映させたもので、その他の法規定より厳しい場合があることをご了承ください。

事業の誠実性、倫理、コンプライアンスプログラム

当社のコンプライアンスプログラムは、誠実性および法の遵守、会社の価値基準に沿うことを大切にするIngredionの文化を支援し育むことをミッションとしております。

自分の業務に適用する法または方針が不明確な場合は、上司、人事部、法務部、企業コンプライアンスに質問するか、事業倫理ラインまでお問い合わせください。私達全員には、しかるべき行動が分からない場合、懸念がある場合、方針または法の違反を目撃した場合や疑われる場合は、問題提起する義務があります。



連絡先

内容	連絡先
懸念の報告	以下に掲げる人や部門と問題を話し合ってください。 <ul style="list-style-type: none">• 自分の上司• 別のマネジャー• 人事部、法務部、地域部、企業コンプライアンス部• 事業倫理ライン (INGRethics.com) を利用して自分の母国語で懸念を報告する、または、質問する（匿名でも可）
法的な質問	現地の法務サポートにお問い合わせください。
製品の安全および品質に関する懸念	現地の品質管理担当者にお問い合わせください。
貿易コンプライアンスに関する質問	International.Compliance@ingredion.com までお問い合わせください
人事関連の方針または手順への質問	現地の人事サポートにお問い合わせください。
証券の売買に関する問い合わせ	本社秘書室(CorporateSecretary@ingredion.com)までお問い合わせください。
行動規範に関する方針	InSiteの企業方針センターにアクセスしてください。
コンプライアンスプログラムに関する質問	企業コンプライアンス役員 (AsktheCCO@ingredion.com)にお問い合わせください

ご意見・ご質問などございましたら、[INGRethics.com](https://www.ingredion.com/ingrethics.com)の事業倫理ラインまでお問い合わせください。